

令和 3 年 4 月 19 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	+ I p p p o !	事業所番号	1810200442
住 所	福井県敦賀市野神 2-34-2	管理者名	淵脇 雅子
電話番号	0770-47-6979	対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>敦賀市若葉町 2-1617</p> <p>令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 1 月 3 1 日</p> <p>敦賀昆布(株)が販売するおぼろ昆布の委託製造</p> <p>1 日あたり平均 5 名従事</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>成果物の写真</p> 
<p><目的></p> <p>敦賀市の伝統産業であるおぼろ昆布は職人の高齢化や担い手不足により衰退産業となっている。</p> <p>地域にとっては、担い手を得られることで、伝統産業の裾野が広がる。対象者にとっては、就労機会が増えることと同時に、伝統産業に従事できることにより就労意欲の向上が期待できる。</p>	
<p><成果></p> <p>リタイヤした昆布かき職人から技術を教えてもらい、生産力・技術が大きく伸びた。昆布かき職人として独立したいと意欲的な利用者もあり、地域活動としても就労支援としても大きく期待できる事業である。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、2月から生産を止めており、現時点で再開の目処はたっていない。販路拡大に努め、安定的に製造ができるようにしていくことが課題である。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>障害者の方と一緒に業務をしてかれこれ4年が経過しましたが、この連携している事業が軌道に乗ってきました。当初は思うようにいかず試行錯誤を繰り返しましたが、今では一人前の昆布かき職人と呼ぶにふさわしい方が何人もいます。彼らは健常者と比べても遜色ないほど勤勉で努力家であると感じます。</p> <p>昆布かきの担い手が減少の一途を辿っている中、彼らの成長がこの業界を支える原動力になっていることに嬉しく感じるとともに、一緒に成長していきたいと思えます。</p> <p>コロナ禍により昆布の受注が落ちており、今年の2月から製造委託を一時止めている状態ですが、早く委託を再開できるようにしていきたいと思えます。</p>			
連携先企業名	敦賀昆布株式会社	担当者名	森田 貴之

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	+ I p p p o !
住 所	福井県敦賀市野神2-34-2
電話番号	0770-47-6979

事業所番号	1810200442
管理者名	淵脇 雅子
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	8	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上（※）		25 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	6	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点	25点	40点				40
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				35
支援力向上	0点		15点	25点	35点				25
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
150	点 / 200点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和元年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,630	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,641	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.01	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月1日～3月31日）

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,677,406	円	利用者に支払った賃金総額	14,348,237	円	収支	329,169	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,365,902	円	利用者に支払った賃金総額	15,840,173	円	収支	525,729	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数	1名
※実施した期間：	2月18日～2月26日
就業時間（在宅勤務）：	9時00分～14時00分
職務内容：	戸別収集業務で処分するための前工程作業（布等の裁断）

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（短時間）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	1名
◎計画的付与制度を活用した人数	0名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	3月30日～3月30日
取得日数・時間	日 1時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	1名
※取得した内容	私傷病休暇（休暇）
取得した期間：	2月26日～2月26日
就業時間：	なし
職務内容：	なし
傷病名：	胃腸炎

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 2回/内部 0回
対象職員数	5人
うち研修受講者数	3人
※研修名	地域資源を活用した一店逸品の開発・販売手法
研修講師	水井 澄人 [㈱ラフィネット総合企画]
実施日・受講者数	10月 1日 18人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	農福マルシェ&セルフ商品販売会
主催者名	社会福祉法人福井県セルフ
日時	3月12日～3月14日
内容	県内の障害福祉事業所が自社商品を販売 当事業所は干物を販売

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	令和3年2月1日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	1名
当該人事評価制度の周知方法	職員会議にて説明

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。